

## 長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S09 -	施策名	安心メール事業		
担当部課	くらし文化部安心安全課	関係部課	長寿課		

  

基本情報	第5次総合計画・基本方針	✓ 人がいきいきとつながるまち
	まちづくり行程表・フラッグ	✓ 「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～
	第6次総合計画・基本目標	✓ 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	法定受託事務の有無	—
	その他(関係計画、要綱等)	—
施策開始の背景、経緯等	平成20年度より、市で把握した、不審者などの防犯情報、災害時の避難所の開設などの防災情報等を住民へ情報提供を行うことを目的として、メール配信を開始しました。	

  

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 登録制メール配信システムにより、地域住民に対して、不審者などの防犯情報、災害時の避難所の開設などの防災情報や認知症などで行方が分からなくなったときにその方の特徴などの情報をメールで配信します。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 市内在住、在勤及び在学の方
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 防犯、防災及び高齢者等の行方不明の情報等をメールで配信し、注意喚起等を行う。

  

目標・成果推移等①	施策に係る取組①										安心メール事業									
	29年度(2017)		30年度(2018)		31年度(2019)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)											
	成果・実績		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標											
	登録者数7,482人		登録者数7,980人		登録者数8,200人		登録者数9,000人		登録者数10,000人											
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)											
	緊急情報メールシステム使用料	1,095千円	緊急情報メールシステム使用料	1,095千円	緊急情報メールシステム使用料	1,105千円	緊急情報メールシステム使用料	1,200千円	緊急情報メールシステム使用料	1,200千円										
	市民参加数・実績		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み											
	(延べ)	7482人	(延べ)	7980人	(延べ)	8200人	(延べ)	9000人	(延べ)	10000人										

  

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	29年度(2017)		30年度(2018)		31年度(2019)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人	(延べ)	人

  

環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣市町でも同様のメール配信を行っている。
------	-----------------------	---

  

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 市内一斉防災訓練において、加入促進のため各小学校に特設ブースを設置し、登録者の拡大を図った。また、自主防災講習会等において周知・啓発を実施した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 登録者が拡大するよう、より一層の啓発が必要。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 登録者が頭打ち状態となっており、今後、登録者の大幅な増加を見込むことは難しい。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 啓発の方法を再検討し、登録者の増加を図る。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・引き続き周知を図り、登録者数が増えるように取り組んでください。